



地域ブロック情報



日本社会福祉学会には7つの地域ブロックがあり、それぞれに特徴的な活動が展開されています。今号では、北海道地域ブロックおよび東北地域ブロックの活動についてご紹介いたします。

北海道地域ブロックから

北海道地域ブロック担当理事
大友 芳恵（藤女子大学）

新型コロナウイルスが5類に移行し、社会が少しずつ動き出した感を感じる日々ですが、今年も全国で地震や降雨による自然災害が続いており、人々の生活への影響を憂うことが多くあります。それゆえ、社会福祉学会の会員としての役割も大きく、ブロック活動においても、人々の生活と環境を意識したものとしていきたいと考えております。

北海道ブロックでは他ブロックの活動と同様に、ジャーナルの発行や各種の研修を企画し取り組んでおります。現在、2023年度の研究会企画の第一弾として、後藤玲子先生にご講演をお願いし、以下の内容の研究会を予定しております。他ブロックの会員の皆さまにも多数ご参加いただければ幸いです（Zoomでご参加いただけます）。どうぞよろしくお願いいたします。

北海道ブロック（北海道社会福祉学会）研究会

○2023年7月23日（日）13時00～15時00

「個人の多様な生と社会政策－正義と福祉国家の再編－」

後藤 玲子 先生（一橋大学名誉教授・帝京大学経済学部教授）

私自身が北海道の春の風物詩の一つだと感じているのが、厳しい冬を終えて雪解けが進むと梅も桜もいっせいに咲き始め、新緑の北海道を感じることです。北国の長い冬を耐え、その間に雪に埋もれた土の中で蓄えてきた芽吹きエネルギーを感じることは、人の秘めた力に通じるものがあると考えさせられます。

初夏を感じる6月に入り、「ライラック（リラの花）祭り」や「よさこいソーラン祭り」、「北海道神宮例大祭」など、これまで制限をしていたさまざまなイベントが毎週のように続いております。是非、皆さま

には北海道に足を運んでいただき、北国の自然の持つ力強さに触れていただきたく思います。本州は梅雨に入りましたが、梅雨がないと言われております北海道(実際には「蝦夷梅雨」と呼ばれる雨の時期もあります)です。皆さまがリフレッシュできること間違えなしです!

東北地域ブロックから

東北地域ブロック担当理事
元村 智明(東北福祉大学)

東北部会では、日本社会福祉学会東北部会第22回研究大会を2023年7月23日(日)に、医療創生大学(いわきキャンパス)を会場に、「複合クライシスからのレジリエンス~地域共生社会に向けて~」を大会テーマとして開催いたします。

東日本大震災から12年という年月が経過し多くの被災地域においては日常生活を取り戻しつつあります。しかしながら、個人においても地域社会において震災によるすべての課題が解決したとは言い難く、抱える様々な事情や状況は継続しています。

そのため、震災からの個人や地域が再生(回復)する過程を総体的に捉える必要があり、そのプロセスにおいてどのような個人の生活困難や生活不安があるのか、地域社会の変化等があるのかに関心を持ちながら問題意識をもっておくことが重要であるように思われます。昨年度下半期からの新海誠監督のアニメーション「すずめの戸締まり」(2022年11月公開映画)や芥川賞受賞者の佐藤厚志氏の『荒地の家族』(新潮社2023年1月)にもそのような問題意識を有しているのではないかと思います。

そこで、第22回大会の午前中の記念シンポジウムでは、「複合クライシスからのレジリエンス~地域共生社会に向けて~」をテーマに、高田悟氏(いわき市災害伝承みらい館館長)、園部義博氏(NPO法人地域福祉ネットワークいわき事務局長)、鈴木幸一氏(一般社団法人ときわ会統括事務局長)、高瀬芳子氏(福島県スクールソーシャルワーカー)をシンポジストとしてお迎えします。

高田悟氏には震災アーカイブセンターとして将来にわたる伝承の現状を、園部義博氏には市全域の居宅高齢者や障がい児者の各専門機関運営活動などを通じた震災から現在までの振返りを、鈴木幸一氏には原発被災地の医療や福祉のまち再生を任された法人統括事務局長としてのお話しを、高瀬芳子氏には原発被災地から避難をした子供たちの支援について福島県スクールソーシャルワーカーのお立場からそれぞれ語っていただきます。

午後には、部会会員による研究交流の場として、4つの分科会による自由研究発表を予定しております。第1分科会「理論・思想・歴史・制度・政策」、第2分科会「高齢者福祉・障がい者福祉・児童福祉・家族福祉」、第3分科会「地域福祉・司法 福祉・災害福祉・貧困」、第4分科会「福祉教育・福祉文化・女性福祉・国際福祉」のテーマでの分科会を予定しています。

本学会会員の方、非会員の方を問わず、奮ってご参加ください。なお、午後の自由研究発表につきましては2023年5月現在、日本社会福祉学会の会員であり、東北ブロック所属の会員の方が対象

となります。詳細は、学会ホームページの「地域ブロック情報」(6月8日掲載)でご確認ください。多くの会員の皆さまのご参加と発表を心よりお待ちしております。